

# ほっとライン

名張市子ども相談室発行



にゅうがく しんきゅう

## 入学・進級おめでとう!



みなさん、こんにちは。子ども相談室です。

あたらしい学校、あたらしいクラス、あたらしいお友だち、あたらしい先生。明るい日差しのなかで

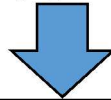
気持ちもあたらしいになりますね。みなさんはあたらしい環境に慣れましたか？

「慣れる」という言葉は、何度も繰り返し経験することによって身につくことを

意味しています。あたらしいことへの不安は誰にもありますが、きっと乗り越えられる

と思いますよ。でも、不安でたまらないときは誰かにそのことを話すと

少し心が軽くなります。相談室もみなさんの不安解消のお手伝いをしますよ。



でんわ 電話してね!

子ども相談室 ぱいっ子ほっとライン(子ども専用電話)

**0800-200-3218**(通話料無料) 大人の方は 0595-63-3118 へ

うれしいこと、かなしいこと、だれかにはなしたいこと、こまったこと、なやんで  
いること、なんでもいいよ、おはなししてみてね。

ひみつは必ずまもります。

月・火・木・金 午前 8:30～午後5:15

水 午前10:30～午後7:00

☆面談もできます☆  
場所:名張市丸之内79  
名張市総合福祉センター  
「ふれあい」2階

お知らせ これまでに発行した『ほっとライン』は名張市のホームページで見ることができます。

アクセス方法

名張市ホームページ → 子育て・教育 > 子育て支援 > 子ども条例 > 子どものみなさんへ(子ども相談室より)

# なばり かけいかく 名張なばりん化計画・・・？



なばりし こうにん  
名張市の公認キャラクター「なばりん」はもう、みなさんにはおなじみですね！

まだ、ご存じでない皆さんには、もう一度紹介させていただきます。

「なばりん」は、名張市の小中学生のメンバーで構成される「ばりっ子会議」が、

かんが つく だ  
考え、作り出したキャラクターです。名張の名産や観光地からなるとてもかわいい女の子で、

なばりし こうにん  
名張市の公認キャラクターでもあるので、名張市の商品券や広報誌、観光パンフレットなどにも

とうじょう  
登場しています。ラインのスタンプも作りしましたので、見てくださいね。

さて、そんな「なばりん」がこの春、町に飛び出しました。名張市内の施設や名所、観光地など、

かしょうじょう  
20か所以上で『まちかどガイド なばりん』として、名張市や、その場所の情報などを教えてくれ

ますよ。みんなでいっしょにさがしてみてね。そして『まちかどガイド なばりん』に出会えたら、

しゃしん  
写真をとってね。



くわしくは、[名張市のホームページ](#) > [子育て・教育](#) > [子育て支援](#) > [子ども条例](#)  
> [まちかどガイドなばりん](#) をみてね！

## \*\*\* ほっとライン 豆知識 \*\*\*

『目には青葉 山ほととぎす 初鰹』 山口 素道 (江戸時代中期の俳人)

みなさんはカツオというさかなを知っていますか。かつおぶしの元になるさかなで、日本近海では春と秋によくとれます。カツオは赤道海域で産卵し、そこで生まれた若いさかなは三陸沖まで北上し、夏から秋にかけて栄養豊富な北の海でエサのプランクトンをたっぷり食べて脂を蓄え、再び産卵のため南の海へ向かう、雄大な回遊をする魚です。(回遊ルートはいくつかあるようです。興味があれば、調べてみてね！)

泳ぐ速度はとても速く、最大で時速80kmともいわれています。速く泳ぐことによって海水をエラに流し入れ、海水から酸素を取り入れます。泳ぐのを止めてしまうと酸欠で死んでしまいますので、生まれたら最後まで泳ぎ続けなければならないのです。ちなみにカツオの身が赤いのは、筋肉に含まれるミオグロビンというタンパク質の色で、これが泳ぎ続けるエネルギーの元です。

そして、カツオといえば体の縦じまが印象的ですが、泳いでいる時にはなくて、釣り上げられて船に上がってくると、しま模様（しまもよう）が浮き上がってくるそうですよ。